



学校だより 夏休み号
鶴 っ 子

令和7年7月22日(火)
内灘町立鶴ヶ丘小学校
校訓 強く 正しく すこやかに

ストレスフリーの功罪

校長 堀井 洋一

いよいよ夏休みが始まります。始業式、入学式から今日までの間、毎日の学習や異学年集団での活動、遠足や宿泊体験学習、校外学習等を通して子どもたちは多くのことを学んできました。心身ともに大きく成長している姿に子どもたちの可能性を感じます。

さて、先日ある研修会でこのような話を聞きました。「子どもにとって心理的安全性がある学校はとても大切である。しかし、現実の社会には様々なストレス要因がある。学校がストレスフリーになってしまうと子どもにストレスを乗り越える力が育たない。」といった話です。

「なるほど!」と感じました。「楽しい学校」「ストレスがない学校」はとても大切です。しかし、「学校は小さな社会である」と捉えると、勉強がうまくいかない(分からない)こと、思い通りに(自由に)行動できないこと、人間関係がうまくいかない等たくさんのストレスがあって当たり前です。大人が先回りしてストレス要因を排除してあげるのではなく、ストレスとの向き合い方を子どもに教えていかななくてはならないのだと考えさせられました。ストレスを自分で解決する経験を通して「対処法」や「耐性」を身につけていくことが大切です。

「学校」「家庭」「地域」の3つの「教育力」がバランスよく働くことで子どもは大きく成長します。夏休みには、「家庭」や「地域」で楽しい経験をたっぷり味わってほしいと思います。それと同時に「がまんすること」「気が進まないことにも取り組むこと」など適度なストレスを経験し、「たくましく」成長することを期待しています。

明日からの夏休みでは、たくさん学び、たくさん遊び、多くの経験を積むことで「心のエネルギー」を満タンにしてほしいと思います。

9月に子どもたちが元気いっぱいの顔で登校することを願っています。



夏休み中の緊急連絡

万一、お子様が事故に遭われたり、大きな怪我をしたりした場合には学校まで連絡をお願いします。

鶴ヶ丘小学校 076-286-0001

8/11～17は内灘町教育委員会までご連絡ください。

内灘町教育委員会 076-286-6717

運動場芝生養生について

学校だより7月号でもお知らせしたとおり本校の運動場は、芝生養生のため現在使用できません。1日数回、高圧式スプリンクラーで水まきをしているため危険です。

学校でも指導しましたが夏休み中は運動場での遊びができませんのでよろしくお願いします。